

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 小学校学習指導要領
- 東京都教育目標
- 小平市教育目標
- 小平市教育振興基本計画

【学校教育目標】

人間尊重・生命尊厳の精神を基調とし、心身ともに健康で人間性豊かな児童を育成する。

- よく考えすすんで学ぶ子
- 助け合うやさしい子
- 心も体もたくましい子

- 学校や地域の実態
- 児童の実態
- 地域社会・保護者の願い
- 教師の願い
- 時代や社会の要請



【学力向上に関わる学校経営方針】

年間を通して安定した学級経営・専科経営を実践するため、教職員が「一人一人を大切にし、みんなの笑顔が輝く学校づくり」に取り組み「誰にでもやさしく、誰からも愛される学校」を目指す。そのために、「分かる授業の実践」など、計画的組織的に日々の研究に励み、指導力を高め、指導者としての人間性を豊かにしていく。



- 【各教科の指導の重点】**
- 個に応じたためあての設定と振り返り
 - 対話を取り入れた授業展開
 - 学習規律の徹底
 - ・九小スタンダード
 - 朝読書 読書マラソン
 - 学年による教科担任制

- 【道徳教育の指導の重点】**
- 相手の立場を考え、思いやる心の育成
 - 道徳実践力の育成
 - 教科用図書（道徳）や東京都道徳教育教材集の活用
 - 家庭や地域との連携による豊かな心の育成

- 【特別活動の指導の重点】**
- 望ましい集団活動を通して協力する態度を育む
 - 児童集会等の工夫・改善
 - ・異学年交流を通して、他を思いやる心や社会性を育む

- 【生活指導の重点】**
- あいさつ運動の実施
 - 基本的な生活習慣の確立
 - 規範意識の育成
 - いじめ防止への取組～自己を大切にすることを育てる～
 - 安全指導、安全管理の徹底
 - 特別支援教育、教育相談の充実
 - 家庭・地域との連携

- 【総合的な学習の時間の指導の重点】**
- 地域の自然・文化・人材、社会環境を活用した体験的かつ探求的な学習活動
 - ・課題を解決する力
 - ・自分の考えや思いを発信する力
 - 環境教育、キャリア教育の充実
 - ・自己の生き方を追究していく力

- 【外国語、外国語活動の指導の重点】**
- 教科用図書と視聴覚教材の活用
 - ・表現力とコミュニケーション能力の育成
 - ・外国の文化や言語に触れる機会
 - ALT及び外国語活動指導補助員の活用

- 【進路指導の重点】**
- キャリア教育の充実
 - ・自分自身の特性・長所に気付かせ自尊感情を育てる
 - ・自己の将来に対する明るい希望や夢をもたせる
 - ・意欲的に自己実現を図ろうとする
 - ・小・中連携教育の取組の実施



【授業改善に向けた視点】				
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫教育環境の整備	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ○どの子も伸びる九小スタンダードの定着（授業のユニバーサルデザイン化） ○基礎基本の徹底 ○問題解決的な学習の重視 ○習熟度別学習（算数） ○個に応じた指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○時程の工夫による授業時数の確保 ○朝学習、読書の時間の設定と東京ベアシック・ドリルの活用 ○読書月間、旬間の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内研究の充実 ・東京都人権尊重教育推進校・小平市研究推進校としての取組をレガシーに、人権尊重、生命尊重の精神を基調とし、教育活動全体を通して、心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成を目指す。 ○OJT研修会の充実 ○他校の研究発表、研究授業に学ぶ体制づくり ○他の教員の授業を参観して学ぶ「授業ウォッチ」の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○指導計画・評価規準・評価計画の活用 ○児童、保護者、地域アンケートによる授業評価 ○日常的な計画(P)、実践(D)、評価(C)、改善(A)のサイクルの実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域、保護者、学校支援ボランティアとの連携 ○地域の教育的資源や教育力を活用した活動

授業改善推進プランの活用

- 自己申告書（学習指導）に、授業改善推進プランとの関連を示し、授業づくりに関する振り返りができるようにする。
- 校内研究等における授業づくりで、授業改善推進プランに示した内容との関連を明確にして、プランの具現化を図る。
- 研修においても、授業改善推進プランに示された内容を踏まえ、プランを実行するための一助にする。
- 教育の今日的な課題や、教科等の実践上の課題についての情報提供の場として活用する。

